医療法人碧水会
汐ヶ崎病院

さざなみ

令和４年
夏季号
第69号

〒311-1115　茨城県水戸市大串町715番地
TEL(029)269-2226　FAX(029)269-4387
https://shiogasaki.net

右ひだり今日はどちらへ雉（きじ）のこゑ

写真：坂本　伸一郎
俳句：中村　恭子

目次 contents

● 表紙・目次 … 1P
● 委員会紹介…2P
● 院長の本棚…3P
● コラージュ・グループ再始動…4P～5P
● レク行事紹介…5P
● スタッフルーム… 6P～7P
● 新任職員紹介 …7P
● 診療案内・汐ヶ崎ガーデン・表紙解説・編集後記 … 8p

基本理念

わたしたちは、こころを病む方や家族の皆様に安心していただけるよう、よりよい精神科医療を提供し、地域に信頼される病院をめざします。

汐ヶ崎病院　委員会紹介

病院には、医療安全に関する委員会や感染対策に関する委員会など、法律上設置することが義務づけられているものも含めて、多くの委員会が設けられています。委員会の多くは、縦割りになりがちな病院組織のなかで、多職種横断的に位置づけられています。

医療の質や、病院サービスの向上を目的として設けられているのは、医療事故防止のためインシデント・アクシデントを検証する医療安全対策委員会、インフルエンザや新型コロナ等、各種感染症の予防・対策を検証する院内感染対策委員会、閉鎖環境以外の行動制限を検証する行動制限最小化委員会、褥瘡の予防及び治療を管理する褥瘡対策委員会、これらの委員会を総括する医療安全管理委員会、そして院内で使用される医薬品を検証する薬事審議委員会等があります。

病院運営の効率化などを目的にして設けられているのは、各業務の見直し・検証する業務分担推進委員会、職員の安全と健康を確保するため、労働災害の防止と快適な職場環境の整備を図る労働安全衛生委員会、病院運営のための意思統一・情報交換を図る部長会議等があります。

病院全体の質の向上のため、このような委員会が毎月、定期的に行われています。

事務長：瀧　敏彦

不寛容論

アメリカが生んだ「共存」の哲学

新潮選書

森本あんり著

「不寛容論」というタイトルからどんな本であるか想像できるでしょうか。不寛容についてではなく、ピューリタンのアメリカ入植の頃の「寛容」という考え方について書かれています。この本は、異なる価値観を持つ人びとが暮らし、実のところ大変不寛容だった植民地時代のアメリカで、多様性社会を築いたピューリタンたちの共存の哲学を、キリスト教史の視点から解説しています。著者の森本あんり氏は 1956 年神奈川県生まれ。国際基督教大学（ICU）人文科学科教授で、神学者・宗教学者です。

アメリカという国がどのような考えから生まれ、育ち、そして現在に至っているのか日本人がほとんど注目していない、しかしアメリカにとっては大切な宗教という視点から、その社会構造や政治的な考え方の原点を解き明かしてくれます。

私たちの考えるのとは全く違った発想から生まれたピューリタン的「寛容」の考え方は、争いごとを避けるためのヨーロッパ中世の「寛容」の考え方が基になっています。ヨーロッパ中世では「是認しないが、許容する」ことで争いを避け共存する、という発想が「寛容」でした。アメリカ植民地時代の徹底した実践者として、1603 年イギリス生まれで独立宣言の 100 年以上前 1630 年にアメリカに渡ったピューリタンの神学者、ロジャー・ウィリアムズの足跡を軸に語られていくアメリカ植民地の歴史は、今もアメリカの背景にある根源的な思想基盤を教えてくれます。アメリカが極めてキリスト教的な国であることの理由もわかります。少なくとも、私が全く知らなかった「アメリカの歴史的背景」です。大変勉強になりました。

この本読了のあと、同著者の「反知性主義」（新潮選書）と「キリスト教でたどるアメリカ史」（角川ソフィア文庫）の２冊を読み、現代アメリカの根源はここにある、とさらに理解を深めることが出来たように思います。ご興味のある方は是非ご一読ください。アメリカの見方が変わります。

コラージュ・グループ再始動！

コラージュというものをご存知ですか？
もともとは、1912年にピカソやブラックが開発した美術の一技法ですが、ワールドワイドで、心理療法や作業療法、レクリエーションから自己啓発まで、それぞれの用途にあわせて幅広く活用されています。

コラージュのやり方は、雑誌やチラシの中から、自分の気に入ったものや気になるものを切ったりちぎったりして台紙に貼る方法（マガジン・コラージュ法といいます）と、予め用意された切り抜きの中から選んで貼る方法（切り抜きを箱などに入れておいて、そこから選ぶので、コラージュ・ボックス法といいます）があります。本院では、この2つの方法を、参加者が好きに選んで、あるいは、コンディションにあわせて選択しています。ちょっと今日は作れそうにないけれど、雑誌類をながめてみる、素材にふれてみる、皆と一緒にいたい、皆の活動を見ていたい、といった参加の仕方も歓迎しています。

切り抜きを選んで、切って、台紙に貼るだけのことですが、自分の好きなものをコレクションできたり、何かの思いをぶつけてみたり、もやもやした気持ちの発散になったり、気持ちを整理できたり、自分の何かに気づいたり、作ってみただけですっきりすることがあります。制作しながら、あるいは制作後に、スタッフやまわりの参加者と話すこともとても大事なことで、この体験を語りあうということ（シェアリングといいます）も大切にしています。作りっぱなしでは、自分自身を受け止めきれないこともありますが、作った作品をだれかと分かち合えたり、話を聴いてもらえることで、ほっとしたり、やってよかった、自信を持てたと感じることも出来ます。いろいろな方々と一緒に行うことも、自分の視野が広がったり、お互いを知り合う機会にもなります。

本院では、2005年に旧6病棟、2007年にデイケアでスタートし、建て替え後、デイケアと2病棟で、月1回のコラージュ表現活動を行ってきました。残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年3月から2年もの間、活動停止となっておりましたが、2022年6月より、リニューアルして、2病棟と3病棟で再始動することになりました。

参加者の皆さんの表現活動を、OT・PSW・CPスタッフ皆でサポートしていきます。
宜しくお願い致します。

臨床心理士・芸術療法士
佐藤　仁美

再開したコラージュ表現活動の様子です。作業療法室にて、3病棟の皆さんが参加しました。

レク行事紹介

スポーツ大会 -6月-

軽スポーツ感覚の競技を、病棟ごとに実施しました。チームの応援にも熱が入っていました!!

かき氷づくり -7月-

夏の風物詩の代表でもあるかき氷。お好みのシロップを選択♪

汐ヶ崎病院

スタッフルーム

～資格試験に合格したスタッフ３人に今後の抱負を聞きました～

1

この度、水戸市医師会看護専門学院を卒業し看護師国家試験に合格しました。

仕事・家事・勉強の時間配分の難しさに苦戦し悩む事もありましたが、習慣づける事を目標に頑張り、何とかやり遂げる事ができました。これも一重に、私を取り巻く環境に関わって下さった周りの方々の支えがあったからこそだと、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

コロナ禍の影響で、生活様式も医療のあり方も大きく変わる中、初心を忘れず看護師としての責任と役割の大きさを自覚し、貢献できる人材になれるよう精進していきたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

看護部：津久井　朋子

2

看護助手から当院に勤め始めて、水戸市医師会看護専門学院に入学させていただき、家族・友人・先生・職場等の周りの人達のサポート、環境を整えていただいたおかげで、卒業することができました。実習では、苦楽を共にしたチームの人達と切磋琢磨し、成長に繋がる時間を育むこともできました。

また、自分の至らなかった点を指導してくださった指導者さんや、人の繋がり、支え助けがあって、資格を取得することができ、感謝で胸いっぱいです。

新型コロナウイルスの感染拡大で人との交流が薄くなった時、クラスメイトの顔と名前が一致しない手探りの状態でもありましたが、資格取得のゴールを目指して声を掛け合い、課題に向き合ったこと、資格勉強に向き合ったことを今でも鮮明に覚えています。

今後の抱負として、色んな視点、角度、見方を変えて理解できるように、今ある環境を活用して吸収し、准看護師として学ぶ楽しさを感じたいと思います。

看護部：岡野　侑希子

3

私は、今年准看護学科を卒業し資格を取得することができました。病院で働きながら勉強をし両立するのは大変でしたが、色々な環境の中で沢山の事を学ぶことができました。看護師の方から実習のアドバイスや貴重なお話を頂けたりしました。病棟では、看護師の方に指導を受け資格を取ることへの意欲も高まり、職場の方々の支えやアドバイスがあり感謝しています。

今後は、資格を取得し自覚と責任を持ち、准看護学科での基礎の勉強を活かし、技術だけでなく心のケアもできて患者さんのニーズに応えられるようになりたいです。患者さんに親身に寄り添った看護が提供できるような看護師になりたいです。

また、さらに知識や技術を学習する為、看護学科に行かせていただき学業と仕事を両立できるようにしたいと思います。

看護部：田口　琴子

新任職員紹介

令和４年４月～６月に入職したスタッフです。よろしくお願い致します。

令和４年４月

栄養科
三輪　和也

令和４年４月

看護部
會田　理子

令和４年６月

看護部
益子　真紀

はじめまして。心理士（公認心理師・臨床心理士）の茂木星樹（もぎせいじゅ）と申します。

昨年までは静岡県浜松市で大学病院精神科主催の臨床心理研修を受けていました。実は、そのきっかけが汐ヶ崎病院でした。私は出身も大学院も茨城で、大学院在籍時に汐ヶ崎病院（旧棟）で５日間の実習を受けました。その際に、医療者の技量と人間性に感銘を受けたことや疾患の難しさに触れたことが、医療に興味を持つきっかけとなりました。

未熟者ですが、今度は職員としてよろしくお願いいたします。

令和４年４月

臨床心理科
茂木　星樹

診療案内

	月	火	水	木	金
精神科 心療内科	高沢院長	清　水	高　沢	三　上	高沢院長
内　科			佐　藤 （診療応需）	佐　藤 （診療応需）	
歯　科			宮　永		

診療時間

9:30～12:00（受付 8:30～11:30）
13:00～16:00（初診・予約診療のみ）

休診日

土・日曜日／祝祭日／
開院記念日（3/1）
盆休（8/13～8/15）
年末年始休（12/30～1/3）

予約受付

初診の方は事前の予約が必要です。ご予約のお電話は、平日のみ 9:00～11:30、13:00～16:30 に受け付けております。なお、他院からの紹介状がある方は必ずお持ち下さい。

汐ヶ崎病院（代表電話）029-269-2226
認知症疾患医療センター（専用電話）029-269-9017

汐ヶ崎ガーデン

平年より早く梅雨があけ、ギンギン・ギラギラの夏が続きましたね。

なりものは今年も綺麗な色の実をつけてくれました！

表紙・解説

表紙写真：ミヤマキンバイ
バラ科、キジムシロ属。高山の岩礫地草地に生える多年草。茎は高さ10～20ｃｍで葉は３個の小葉から成り倒卵形。托葉は卵型で褐色～緑色を帯びる。花茎は数個の花をつけ黄色で7～8月に咲く。
撮影場所：弘前市岩木山
撮影条件：CANON EOS 1D,EF180mm F3.5L MACRO USM,f8,1/60sec.ISO200

編集後記

皆さまはじめまして。今年度から新しく広報委員会に加入しました鈴木です。先日小学校に通う娘の運動会がありました。コロナ禍での開催のため規模縮小、時間短縮で行われました。練習時間の少ない中、それでもクラスメイトと協力したり、一生懸命走る姿をみて制限のある生活の中でもしっかり成長しているんだと感じることができました。何事にも一生懸命になるって素敵なことですよね！

さざなみ委員：鈴木　朋美